

令和3年度(令和2年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	周南市大津島ふれあいセンター			所管課	地域づくり推進課
所在地	周南市大字大津島2823-1				☎ 22-8336
設置年月日	平成3年3月				
設置目的	レクリエーション、研修などの幅広い活動を通して、人々が交流できる場を確保し、離島の振興及び住民福祉の増進に資する。				
施設概要	【敷地面積】3,705㎡ 【延床面積】633㎡ 【主要施設】 ●管理等(研修室) ●宿泊棟(4棟) ●炊飯棟 ●シャワー棟 ●その他: トイレ、自転車置き場、食堂棟				
指定管理者	名称	一般社団法人磊ノ島			
	代表者	代表理事 渡邊あゆ子			
	所在地	周南市大字大津島2049番地			
	連絡先	電話	0834-85-2777	E-mail	furesen.oz@gmail.com
		ホームページアドレス	rainoshima.com/community-center		
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日			年数	3 年間
募集方法	非公募		料金制度	使用料	
指定管理の主な業務	施設の使用に関する業務、施設の利用の促進に関する業務、維持管理に関する業務、地域活動の支援に関する業務、地域振興に資する事業に関する業務、安全管理等に関する業務、その他の管理業務(事業報告書の作成等)				

2. 施設の運営状況

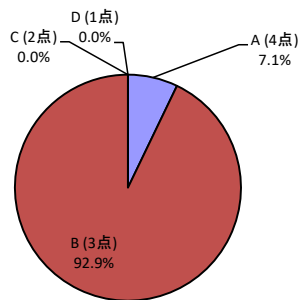
目標管理	目標指標名		年度	R2年度	R3年度
	利用者数			目標値	4,200人
		実績値	1,238人	—	
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標	利用実績	稼働率(%)
	宿泊棟				11.1%
	研修室				8.0%
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)
	収入	指定管理料	10,106,000		9,852,948
		利用料金収入			
		その他の収入			
		計	10,106,000		9,852,948
	支出	人件費	4,596,000		4,326,519
		物件費	3,416,000		2,818,093
		委託料	2,094,000		2,073,828
		その他			
	計	10,106,000		9,218,440	
参考	使用料収入	1,800,000		712,300	
	自主事業収入				
	自主事業経費				

令和3年度(令和2年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名	周南市大津島ふれあいセンター			
指定管理者名	一般社団法人磊ノ島			
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価	
全体	目標の達成状況	指定管理者として初年度であったが、コロナ禍による閉館や自粛要請も影響し、目標を下回る結果になったが、施設の適切な管理運営が実施されている。	B	
組織	体制・人事	コロナ禍という難しい環境の中でも、管理・運営に関わるスタッフ等の定期的なミーティングや研修の機会を通じて安心・安全な運営体制の構築に努めた。	B	
業務	業務の運営	適切に実施している。	B	
	施設の稼働状況	コロナ禍による閉館や県外からの移動の自粛要請の期間においては低調な稼働率となったが、その他の期間においては、リピーターの利用など一定の利用者が訪れた。	B	
	施設の維持管理(清掃等)	コロナ禍に対応したきめ細かな清掃等が実施されている。	B	
	施設の維持管理(点検・修繕等)	適切に実施している。	B	
	緊急時の対応方法	台風等の荒天への対応だけでなく、コロナ禍による度重なる自粛要請への対応などにも適切に対処している。	B	
工夫意	サービス向上及び経営改善に関する取組み		B	
広報	PR・情報提供の実施状況	指定管理者によるホームページの運用を新たに開始し、施設のPRや大津島全体の魅力を定期的に発信することにより、大津島地区への誘客に向けた取組みにも繋がっている。	A	
相談・連携	苦情処理の状況	適切に実施している。	B	
	情報共有	適切に実施している。	B	
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	適切に実施している。	B	
	利用者満足度調査における施設満足度	利用者に対するアンケート結果からも一定の満足度は得られており、今後のリピーターに繋がることが期待されるが、一方で設備等の改善への期待も大きい。	B	
	書類の作成・提出	適切に実施している。	B	
評価コメント	指定管理者として初年度の管理・運営となったが、コロナ禍というこれまでに経験したことのない状況の中、その対応に苦慮する一年であったと思われる。そのような中でも、スタッフや関係者によるミーティングや研修、話し合いや、利用者へのコロナ対策の周知徹底など、指定管理者は持続可能な運営体制の構築に向けた取組みを着実に進めた。 アンケート結果などからも利用者からは一定の満足度を得られているが、一方で施設や設備への要望や利用申請への簡素化などを求める声もあることから、次年度以降これらの課題解決と併せて情報発信や企画事業の実施を強化するなど、指定管理者の強みを活かした取組みを進めることにより、施設の利用促進やサービス向上を図っていくことを期待したい。		総合評価	B
			平均点	3.1

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

